

定例記者懇談会次第



令和2年7月29日(水) 午後1時15分
牧之原市役所榛原庁舎 5階庁議室

1 開 会

2 市長説明

最近の市政運営の状況について

公民複合施設ミルキーウェイクエアについて……………資料1

RIDE ON MAKINOHARA 飲食店応援スタンプラリーについて……………資料2

子育て応援特別給付金について……………資料3

3 その他主な報道提供資料

- 牧之原市新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所開設運営訓練について
- 相良総合センターバックヤードツアーの実施について
- 田沼意次侯銅像募金の返礼品として新たに静岡牧之原茶の記念缶が登場します
- 伊藤園産業株式会社からフードドライブに食品寄付
- 市内在住外国人の日常生活や子どもの教育などについて無料相談会を開催します

4 懇 談

5 閉 会

次回記者懇談会 8月31日(月) 午後1時15分～

公民複合施設ミルキーウェイスクエアについて

1 現状

第2次総合計画後期基本計画の未来若者プロジェクトとして、ミルキーウェイショッピングタウン周辺のまちづくり構想を牧之原市と株式会社スーパーラックの連携により策定し、公民複合施設「ミルキーウェイスクエア」の整備を進めている。

2 取組状況

(1) ミルキーウェイスクエアの概要

所在地：牧之原市波津3丁目11番地

面積：2,378.37㎡

現状：ホームセンターの店舗跡を改修。テナント（公共を含む）部分は未整備。

(2) 公民の機能等

項目	公共部分	民間部分
内容	図書交流施設の整備 ・資料情報エリア ・学習室 ・児童エリア ・読み聞かせコーナー ・交流談話エリア 図書収蔵能力 40,000 冊、閲覧席 80 席 面積：815.95 ㎡	（テナント）カフェ・物販等 （レンタルスペース）人工芝広場・シェアキッチン、イベントスペース等 （オーナー直営事業）情報案内、BBQ・屋外飲食、ボルダリング等 面積：公共部分以外（1,562.42 ㎡）
事業主体	牧之原市	株式会社スーパーラック
補助金	令和元年度補正 地方創生拠点整備交付金（内閣府） 「豊かな暮らしの創出に係る交流・学びの拠点整備事業」	平成31年度商店街活性化・観光消費創出事業（経済産業省） 「ミルキーウェイエリアの活性化による新たな消費創出事業」
開始時期	令和3年4月	令和2年4月以降随時 ※新型コロナウイルスの影響で延期

3 施設のお披露目会の開催について

日時：令和2年8月2日（日）午前10時から（1時間程度）

会場：ミルキーウェイスクエア イベントスペース

内容：関係者からの挨拶及び施設の概要説明、イベント等

主催：牧之原市及び株式会社スーパーラック

※同日、当施設の敷地内で牧之原市商工会主催の RIDE ON MARUCHE（県内及び山梨県を対象にした市内宿泊施設等への誘客キャンペーン事業）も開催されます。

イベント名	8 時	9 時	10 時	11 時	12 時
RIDE ON MARCHE	→				
施設内イベント		→			
お披露目会			→		

milkyway square

おひろめ会

2020・8・2(SUN)

館内イベント
お披露目会

9:30~12:00
10:00~

☆建物の外では、商工会によるRIDE ON MAKINOHARA MARCHEが開催されます

お披露目

ボルダリングジム 'SEA CLIMB'

レンタル広場(電動スクーター・自転車)やレンタルキッチンなどの紹介
図書エリア完成イメージ・工事内部の説明

プレイベント

クラフト雑貨マルシェ／ドライヘッドスパ

赤ちゃんともち(親子診断)

おはなし会／おすすめセレクト“本の福袋”

移動図書館ひまわり号展示・運転席乗車体験



ボルダリングジム
'SEA CLIMB'

milkyway square

ミルキーウェイショッピングタウン内
旧ジャンボエンチャョー

主催: 牧之原市

株式会社スーパーラック

問い合わせ: 牧之原市秘書政策課

TEL0548-23-0052

RIDEON
MAKINOHARA

マルシェ

RIDE ON MAKINOHARA MARCHÉ



牧之原地場産品直売市



日時：令和2年8月2日（日）

8:00～12:00 ※小雨決行



場所：ミルキーウェイスクエア

（旧ジャンボエンチョー相良店跡地）



内容：地場産品・飲食物販売

※『まきのはら市共通商品券』使用できます



【問合せ先】

牧之原市商工会 農業地場産品部会

☎0548-52-0640

（一社）まきのはら産業・地域活性化センター

☎0548-23-3150

RIDE ON MAKINOHARA 飲食店応援スタンプラリーについて

新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けた市内飲食店を対象としたスタンプラリーを実施し、市内経済の回復を図る。

また、店舗での飲食のほか、「RIDE ON MAKINOHARA」に関連したSNSでの発信をポイントの付与対象として加えることで、市公式スローガンの浸透を図る。

1 実施方法

対象協力店での飲食や#RIDEONMAKINOHARA をつけた SNS での投稿によりポイントが付与（押印）され、そのポイントが一定以上集まると市内店舗で使用できる商品券と交換できる仕組み。

2 ポイント付与対象

- (1) 参加店舗において 500 円以上の飲食で 1 ポイント【4 店舗以上】
- (2) #RIDE ON MAKINOHARA をつけ、SNS で発信した場合 1 ポイント【1 回限り】
- (3) 当事業対象の RIDE ON MAKINOHARA グッズ購入で 1 ポイント【1 回限り】

3 交換内容

ポイント 6 個で「まきのはら市共通商品券」2,000 円分と交換

4 対象期間

令和2年9月1日（火）～10月31日（土）の2か月間
※商品券への交換が1,000名に達した時点で終了します。

5 交換期間

令和2年9月1日（火）～11月16日（月）

6 換券場所

牧之原市役所相良庁舎（商工振興課）
〃 榛原庁舎（情報交流課）

7 予 算 額

スタンプラリー参加者 1,000 人×商品券 2,000 円＝2,000,000 円
（財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

RIDE ON MAKINOHARA

飲食店応援 スタンプラリー

6ポイント集めて商品券2,000円ゲット!!



対象グッズ イメージ



市内での飲食やRIDE ON MAKINOHARAグッズ購入で商品券をGETしよう!!

1. スタンプ付与対象

- (1) 参加店舗において**500円以上の飲食**で1ポイント【4店舗以上】
 - (2) **#RIDE ON MAKINOHARA**をつけ、SNSで発信した場合1ポイント【1回限り】
 - (3) 当事業**対象RIDE ON MAKINOHARAロゴ入りグッズ購入**で1ポイント【1回限り】
- ※ポイント(シール)は、各店舗、グッズ購入、SNS発信で色分けされています。

2. 交換商品券

ポイント6個で牧之原市商工会商品券 2,000円分と交換

※多くの店舗をご利用いただくため、全て異なる色のポイント貼付が条件となります。

3. 対象期間

ポイント付与: 令和2年9月1日(火)~10月31日(土)

交換期間: 令和2年9月1日(火)~11月16日(月)

※商品券への交換が1000名に達した時点で終了

4. お問い合わせ

牧之原市商工振興課 電話: 0548-53-2647

情報交流課 電話: 0548-23-0040



子育て応援特別給付金について

1 目的

子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図るため、新型コロナウイルス感染拡大に伴う国の特別定額給付金で対象外となった令和2年4月28日以降に生まれた新生児にも1人につき10万円の給付金を支給する。

2 概要

(1) 対象者

出生時と申請時において、次のいずれにも該当するもの

- ① 対象児が令和2年4月28日から令和3年4月1日に出生し、市内に住所を有すること
- ② 父又は母が市内に住所を有すること

(2) 交付内容

出生児1人につき10万円を給付

(3) 申請者

保護者（父または母）

3 申請受付

(1) 申請受付

令和2年8月3日（月）より申請受付の開始予定

(2) 申請場所

健康推進課または相良保健センター

(3) 申請の流れ

健康推進課または相良保健センターへ給付金申請書を提出

(4) 申請期限

基本、出生日から3か月以内（例外規定あり）

4 予算額および財源

(1) 予算額

対象見込み213人×100千円＝21,300千円

(2) 財源

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金

牧之原市新型コロナウイルス感染症を考慮した避難所開設運営訓練について

1 訓練の目的

新型コロナウイルス感染症のまん延が終息をみないままで出水期を迎えたことから、市における当面の避難所運営要領を訓練・検証する。

2 訓練項目

「風水害時に緊急避難のために市民の安全を図る」避難所の運営・開設

災害の種類	風水害、地震津波、その他の災害
避難所の設置目的	緊急避難のための滞在、避難生活のための滞在

3 日時・場所

令和2年7月30日（木） 午後1時～午後3時 榛原庁舎周辺

4 実施要領

榛原文化センター、静波体育館等を用いた避難所(群)を開設し、来場する有症状者、濃厚接触者、それ以外の一般避難者、要配慮者(車いす利用者を含む)等の動線や避難所内の区画・割り当て要領を実施するとともに、内部配置を確認する。

全 般 配 置 図



(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先
相良総合センターバックヤードツアーの実施について		牧之原市教育文化部社会教育課 担当：竹内 電話：0548-23-0002（直通）
日 時	令和２年８月１０日（月・祝） 午後１時 から 午後３時まで	
場 所	相良総合センター「い〜ら」	
主 催 者 又は担当課	社会教育課	
【趣 旨】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月25日から相良総合センターい〜らのホールの貸し出しを中止していた。6月1日より安全対策を講じながら再開したが、ホールの利用率は低い状況である。 また、小学生にとっては臨時休校が長引き夏休みが短縮され、家族で出かける機会が少なくなっている。 ホールの貸し出しも少ない今だからできることとして、小学生に当施設を知ってもらいういしい機会であるため舞台裏の見学及び体験会を実施する。		
【概 要】 (１) 名 称 舞台の裏ガワ探検隊！バックヤードツアー (２) 日 時 令和２年８月１０日（月・祝） 13時00分～15時00分 (３) 会 場 牧之原市相良総合センター「い〜ら」 (４) 参加者 市内小学３・４年生 20名程度 (５) 参加料 500円（参加者プレゼントあり） (６) 内 容 普段立ち入ることのできない調光室から舞台袖への通路を通り、照明機器や音響備品を実際に触って舞台の仕事を体験する。		
(添付資料)		
募集チラシ		

（施策、イベント、行事等の名称） 田沼意次侯銅像募金の返礼品として 新たに静岡牧之原茶の記念缶が登場します		問い合わせ先 牧之原市お茶振興課 電話：0548-53-2621（直通）
日 時	令和 2 年 7 月 29 日（水）申込み分より	
場 所	—	
主 催 者 又は担当課	田沼意次侯銅像募金（田沼意次侯生誕 300 年記念事業実行委員会）事務局：観光課 0548-53-2623 牧之原市茶業振興協議会（事務局：お茶振興課 0548-53-2621）	

【概 要】

牧之原市茶業振興協議会は、令和 2 年度牧之原市献上茶謹製事業に関連して静岡牧之原茶を P R するために、田沼意次侯銅像募金事務局へお茶を寄贈します。

寄贈するお茶は、令和 2 年度牧之原市献上茶謹製事業にて皇室へ献上したお茶と同じ茶畑から採れたお茶です。田沼家の家紋「七曜紋」をデザインした特注缶に入れ、募金の返礼品として活用されます。

現在、銅像募金は目標金額（1,000 万円）まで約 250 万円となっているため、新たな返礼品が達成までの追い風になることを期待しています。

【返礼品の内容】

- ・すべて田沼家七曜紋缶（金缶）と献上茶ロゴ缶（銀缶）の 2 缶セットです。
- ・数に限りがあります。1 の返礼品が終了した場合、1 万円以上もすべて 2 の返礼品に切り替わります。

	募金額	内容	数量
1	1 万円～	金缶：リーフ 10 g 銀缶：ティーバッグ 2 g × 2 個	100 セット
2	5 千円～1 万円未満	金缶：ティーバッグ 2 g × 2 個 銀缶：茶飴	350 セット

【返礼品のお茶】

- ・皇室へ献上したお茶と同じ茶畑から採れたお茶を機械もみして仕上げたものです。
（献上茶は手揉みで仕上げたもの）
- ・リーフは「やぶきた」品種、ティーバッグは「つゆひかり」品種のお茶です。



（添付資料）

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市福祉こども部社会福祉課 担当：主事 鈴木 嘉人 電話：0548-23-0070（直通）
伊藤園産業株式会社からフードドライブに食品寄付		
日 時	令和2年8月6日（木）午後1時00分～	
場 所	牧之原市役所榛原庁舎5階 市長応接室	
主 催 者	伊藤園産業株式会社	
又 は 担 当 課	社会福祉課（担当課）	
(内容)		
伊藤園産業株式会社から、食品（焼き鳥の缶詰等 ダンボール40箱〔約1,000缶〕ほど）が寄付されます。 食品は、牧之原市で例年実施しているフードドライブ（夏季）を通じて、認定特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」へ送られ、フードバンクを通して、食の支援を望む人に提供されます。 ついては、下記のとおり、食品寄付の受領式を行います。		
記		
1 受領式について		
(1) 日 時 令和2年8月6日（木）午後1時～		
(2) 場 所 牧之原市役所 榛原庁舎5階 市長応接室		
(3) 対応者 牧之原市長、社会福祉課長、係長、担当		
(4) 寄贈者 伊藤園産業株式会社 代表取締役社長 廣瀬 昭 様 他3～4名		
2 フードドライブ（夏季）の概要について		
(1) 実施期間 令和2年8月1日（土）～令和2年8月31日（月）		
(2) 寄贈していただきたい食料（以下のすべての条件を満たすもの）		
・賞味期限が2か月以上あるもの ・賞味期限が明記されているもの		
・未開封であるもの ・破損で中身が出ていないもの		
・常温で保存がきくもの ・お米は常識の範囲で古くないもの		
(3) 希望食品例		
・米、保存食品（缶詰・瓶詰など）、インスタント食品、調味料、飲料 など		
※酒類（アルコールを含む食品）、冷凍食品、もち米は、お断りしています。		
(4) 直近の寄贈した実績		
令和元年8月1日 ～31日（夏季） 94kg		
令和2年1月6日 ～31日（冬季） 213kg		
令和2年5月18日 ～31日（急遽） 50.4kg		
(添付資料)		

無料相談会に参加してください

日付: 2020/8/1 [土曜]

時間: 10:00-12:00

途中参加
可能

場所: 細江コミュニティセンター

住所: 〒421-0421, 牧之原市細江1106-1

日常生活や子供の教育など何でも相談してください。

※人数を把握したいのでできるだけ事前に申し込んでください。

対象者

日本での生活や子供の教育について相談してみたいことがある人。

相談内容

・日常生活で困っていること、仕事や近所付き合いのこと、子供の学校や進学に関わること

相談員

- ・福代孝良
ポルトガル語・スペイン語・英語可能
元外務省ポルトガル語専門職
- ・佐野仁美
ポルトガル語・英語可能
- ・石山和生
ポルトガル語・英語可能



主催

主催: 株式会社マキノハラボ

共催: 牧之原市役所

コロナウイルスに関して

感染防止のために

- ・感染拡大地域を2週間以内に訪問した人は入場できません。
- ・検温、アルコール消毒、マスクの使用をお願いします。
- ・子供同士の安全な距離を保ちます。
- ・換気のためにドアを開けたままにします。

お気軽にご連絡ください。



株式会社マキノハラボ

住所: 〒421-0511 牧之原市片浜1216-1,

電話: 070-4368-8364(What's App・ポルトガル語可能)

Faça uma consulta gratuita

DATA: 1/08/2020 [Sábado]

HORÁRIO: 10:00-12:00

Pode chegar
no meio da
aula

LOCAL: Hosoe Community Center

ENDEREÇO: 〒421-0421,1106-1,hosoe,Makinohara

Entre em contato conosco para tirar qualquer dúvida relacionada
à vida cotidiana e à educação das crianças.

Por favor, requeira com antecedência na medida do possível.

Público-alvo

Pessoas interessadas sobre a vida no Japão e a educação das crianças.

Conteúdo da consulta

Problemas na vida cotidiana, emprego, assuntos sobre relações com vizinhos, assuntos relacionados à escola infantil e estudos futuros.

Consultores

- **Takayoshi Fukuyo** (Português, Espanhol e Inglês)
- **Hitomi Sano** (Português e Inglês/Professora com qualificação no ensino da língua japonesa)
- **Kazumi Ishiyama** (Português e Inglês)

Patrocinadores:

- Makinofalab Co Ltd.
- Prefeitura de Makinohara

O que é Makinofalab?

<https://makilabo.jp/>

(Só em japonês)

Com respeito ao Covid-19?

Para evitar o contágio pelo coronavírus

- Não será permitida a entrada de quem visitou as zonas que estão em estado de emergência no período de 14 dias.
- Mediremos a temperatura, desinfetaremos com álcool e usaremos máscaras.
- Abriremos espaço entre os alunos, permanecendo longe uns dos outros.
- Manteremos as portas abertas para uma boa ventilação.



Entre em contato, por favor.

Makinofalab Co Ltd.

Endereço: 〒421-0511 1216-1, Katahama, Makinohara

Telefone : 070-4368-8364(português/WhatsApp +81)